

地区名 鹿角市・鹿角郡

所在地 鹿角郡小坂町

バス駐車 ○ 大地のつくり

トイレ ○ **火山のはたらき**

露頭までの道のり

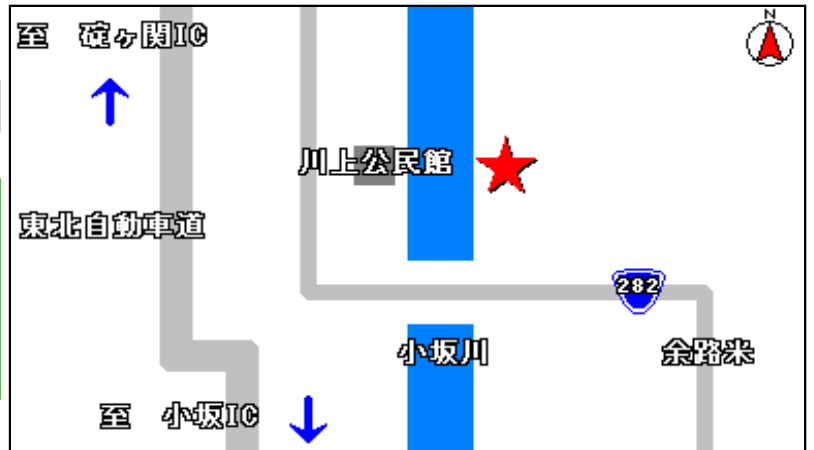
川上小学校があった場所が現在は公民館として利用されており、その奥に見える崖が観察場所となる。

安全上の留意点

露頭自体は川向こうになるので触れる作業はできない。堤防沿いからスケッチをして、地層からとれる軽石を別途用意して、その観察をする活動を組むのが安全である。どうしても露頭に近づきたい場合は湿地を抜けることになるので服装や虫、動物に注意させなくてはならない。

観察のポイント

- ①地層の広がりを感じる。
- ②地層に含まれる軽石を観察すること。
- ③火山灰を採取すること。
- ※②と③は別の露頭から採取しておく。



地質年代

新生代第四紀更新世後期(約1万数千年前)

解説

八戸火砕流堆積物を見ることができ、20～30mの厚さで堆積している地層は圧巻である。中には火山灰と軽石が多数見られることから「火山のはたらき」でできた大地だと判断できる。

軽石は穴が開いており、溶岩が狭い火道を通ったため繊維状になっているのが確認できる。また、地層の中には炭化木片が見られ、堆積時の高温環境が想像できる。

この露頭では不可能だが、近くの道路沿いに火山灰や軽石を採取できる場所があるので、そこから採取した火山灰を洗浄して、顕微鏡で観察させたい。

露頭概観

指導形式

B



旧川上小学校(川上公民館として利用されている)の裏手に広がる露頭が観察場所となる。



露頭に近づくには、やぶや川を越えなくてはならず、児童の観察には適さない。堤防からの観察にとどめる。



双眼鏡などを持っていると、露頭表面に軽石が無数に入っているのが確認できる。軽石でないところは、火山灰である。